

令和元年度

第1回草津市男女共同参画審議会 会議録（概要）

■日時：

令和元年7月18日（木）14時00分～16時00分

■場所：

市役所4階 401会議室

■出席委員：

京樂真帆子委員（会長）、森田紀美委員（副会長）、大橋美和子委員、岡本太喜男委員、高井育夫委員、谷口暢生委員、中睦委員、中嶋忠男委員、深草茂委員、前野明子委員、松村涼子委員

■欠席委員：

筒井淳也委員、船谷昭夫委員、松村裕美委員、箕輪泰子委員

■事務局：

岡野部長、柴田副部長、中村

■傍聴者：

0名

1. 開会

【事務局、総合政策部長】

本日は、草津市男女共同参画審議会を開催いたしましたところ大変お忙しい中、御出席いただきありがとうございます。

本市の男女共同参画の取り組みにつきましては、平成21年に施行した「草津市男女共同参画推進条例」ならびに平成28年3月に策定した「第3次草津市男女共同参画推進計画・後期計画」に基づき、施策を推進しているところでございます。

今年度は、条例施行10周年ということで、男女共同参画に関する全ての事業について10周年事業と位置づけ、条例の周知も併せて行っているところでございます。

推進計画の上位計画に、総合計画があり、毎年市民意識調査をさせていただいております。そこで「住み心地」を問う質問があり、中でも「男女共同参画が進んでいるか」という質問をさせていただいています。「男女共同参画が進んでいると思う」「ややそう思う」という答えを足し合わせて平成21年は15.6%の回答、直近で平成30年は19.8%の回答がありました。微増ではありますが、上昇傾向にあり、浸透していると感じています。

本日の審議会では、推進計画に基づく取り組み状況や、来年12月に設置予定の（仮称）男女共同参画センターの運営について、さらに第4次草津市男女共同参画推進計画策定にあたっての基礎調査について御審議いただきたいと考えておりますが、男女共同参画を進めていくため、多様な御意見をいただきたくお願い申し上げます。

【事務局】

今回、委員の交代がありました。くさつ☆パールプロジェクトチームの石本恵津子委員の代わりに、大橋美和子委員に就任いただきました。

2. 審議事項

【会長】

審議事項（1）第3次草津市男女共同参画推進計画（後期計画）の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

審議事項（1）第3次草津市男女共同参画推進計画（後期計画）の進捗状況について説明。

※資料1

【会長】

意見や質問があれば自由に出してもらいたい。

【委員】

資料1-1、ワーク・ライフ・バランス推進企業に登録している市内事業所の割合が、目標30社に対して昨年度から1社しか増えていない。この目標は現実的な数字なのか。

【事務局】

滋賀県のワーク・ライフ・バランス推進企業登録や制度についての周知を市としていろいろな場面で行っているが、なかなか登録いただけていない状況である。これ以外にも、県では、女性活躍推進企業認証制度も設けているので、次回計画策定時には、どの指標を設けるかも検討したい。

【委員】

ワーク・ライフ・バランス推進企業登録をしていれば、入札の加点になるのか。

【事務局】

草津市の場合、建設工事の入札のみ加点になる。滋賀県のワーク・ライフ・バランス推進企業登録をしているほとんどが建設関係の事業所・企業である。

【委員】

登録数の変化は、他市と比べてどうか。

【事務局】

他市との比較はわからない。草津市の場合、ワーク・ライフ・バランス推進企業登録数は

多くなってきているが、分母の設定が、従業員が10人以上で企業内同和問題研修担当窓口を設置している事業所数としている。

【委員】

現時点での待機児童数を教えてほしい。

【事務局】

草津市の現時点での待機児童数は144人（令和元年6月20日現在）となっている。昨年度の台風などの被害で資材確保・人材確保ができず、2園が工期延長しており、完成が遅れている。秋には開園予定で、待機児童が0人になることは難しいかもしれないが、緩和されると予想している。

【委員】

草津市は、今まで広域入所で他市の受け皿になっていた。今年度はおそらく、10月の保育料無償化により新設の園ができて、預けたい分母が大きくなっているため、待機児童解消が難しいのではないかと。今後どのような動きをするのかが気になる。

【事務局】

今年10月から保育料無償化で、特に三歳児に影響がでると思われる。それを見込んで、民営保育施設に協力いただいている。引き続き小規模保育所や新しい園の整備について検討をする。

【委員】

待機児童は、2園の修理等が遅れていることが影響しているのか。

【事務局】

関連はあると思うが、草津市の特徴として、市外から市内にファミリー層の流入が多い。生産年齢人口の増加が大きく、そこに追いついていないのが現状である。

【委員】

保育士不足が問題になっているが現状はどうか。

【事務局】

ご指摘いただいているように、保育士不足は課題である。国も処遇改善のため、給料など年々改善をしている。草津市も他市と給料のレベルを合わせたり、私立と採用試験をずらしたりしながら、保育士を確保しやすい環境を整えている。

【委員】

草津市で、保育士の給料を上げるための国の補助金「処遇改善加算Ⅱ」を申請している保育所はどれくらいあるのか。

【事務局】

詳細は把握していない。

【委員】

資料2-1、保育補助者雇上強化事業は、人員確保のために保育士資格がなくても短時間勤務であれば保育施設で働くことができるのか。

【事務局】

資格がない人は、保育の研修を受けるなどして勤務してもらっている。

【委員】

潜在保育士の存在を認識してほしい。保育士は、給料が安いという理由以外に、子育てとの両立が難しい、思い描く理想の保育ができないなどの理由から、資格のある保育士が現場に戻れていない状況がある。わざわざ無資格の人に研修をしなくても良いのではないか。

【委員】

草津市が活性化するため、地域の女性参画を市として取り組んでほしい。年配の女性が活躍できるきっかけや、場の提供などをしてほしい。

【事務局】

草津市のまちづくり協議会の会長は、女性0人。副会長も女性参画率が低いのが現状である。特に方針決定の場に女性の参画が少ないので、女性参画について、啓発をしたいと考えている。

【委員】

まちづくり協議会などの方針決定の場に女性参画が少ないというデータが出ているが、イコール女性が地域で活動していないわけではない。地域課題解決のためのアイデアコンテストに応募して1位になったNPO（民間非営利組織）の実績もある。そのような団体のトップは女性が多く、リーダーシップを発揮しているが、その数字が顕著に進捗状況の指標に反映されておらず、草津市の男女共同参画が進んでいないと思われる原因となっている。時代によって、新しい動きや数字が出ているので、指標に反映されるべきである。

【委員】

そのような新しい活動実績を知らなかった。実績を集約する方法はあるのか。

【委員】

広報くさつに実績報告が掲載されることはある。地図上で示していくというアイデアがあるが、実践に至っていない。行政の指標とともに、新しい活動実績・成果は別に記録をして、評価をするべきである。

【委員】

何に関しても、知っている人は知っている。知らない人は知らない。市が把握するすべを知らないのであれば、啓発にはつながらない。

【事務局】

来年度は草津市男女共同参画推進計画の改定についてご審議いただくので、数値目標についても検討したい。

【会長】

事業の拠点となる新しい（仮称）男女共同参画センターの運営についての議題を進めたい。

【事務局】

審議事項（２）（仮称）男女共同参画センターの運営について説明。

※資料２

【会長】

男女共同参画課の課員の現状とセンターでの予定を教えてください。

【事務局】

土曜日を各週開けると、勤務時間が増え、現在の体制（副部長・係長・主任・嘱託職員各１人）だと不十分なため、追加で１人、非正規職員の配置を考えている。

【委員】

同フロアの施設と開所時間を合わせるの、警備の関係か。女性の総合相談窓口などへは、夕方の方が来所しやすいのではないかと。

【事務局】

市民の方が惑わないように、統一をしたいと考えている。夜間の相談も必要だと思うので、月に数回は夜間相談をするなど検討したい。

【委員】

電話相談も引き続き行い、相談時間は開所時間と合わせるのか。

【事務局】

現状と同じように、電話・面接相談を行う。相談時間は決まっていないが、現状は、相談員が嘱託職員なので、午前９時から午後４時までとしている。

【委員】

非正規職員と正規職員の違いは。非正規職員に対しての研修制度や待遇はどうか。

【事務局】

正規職員は、相談の研修実績や知識がないので、相談経験や知識のある職員を雇用したい。

【委員】

主な相談内容は何か。DV相談であると、被害者・加害者とも相談できるよう、仕事をしている人が来られる時間にするべきではないか。また、相談内容はどこまで解決できるのか。

【事務局】

DV相談が約７割、その他は家族内・人間関係のトラブルについてが主な相談である。暴力を振るっている当事者が相談のために窓口に来ることは減多になく、男性も少ない。相談内容の解決について、現状当課では主に傾聴をし、専門機関へつなぐことしかできない。女性が自ら力を持って、解決に結びつくように持っていけるような相談をしている。

【委員】

女性の総合相談窓口は、当事者にとって取り掛かりだと思う。市の窓口での解決は目指していないと思うので、市がその先の機関へつないでいく仕組みを作っている。

【委員】

大津市は、いじめの相談をメール・フェイスブック・LINEなどでしており、勤務時間など以外で相談できる仕組みがあるが、草津市は考えていないのか。

【事務局】

メール相談については、本審議会やワークショップなどでもご意見をいただいているが、メールに市が即答するのは危険がある。訓練をした相談員が確保できる場合は検討するが、今のところ難しい。他市センターで、即答ではなく、メールを受信して1、2日後にメールを返信する方法もあるようなので、それであれば可能かもしれない。

【委員】

「センター」と名を打つからには、いろいろな事業や相談窓口などの充実を望む。

【委員】

まちづくりセンターは貸館業務も多く、賑やかなイメージがある。そういった施設と同フロアだが、相談業務に妨げはないのか。

【事務局】

そういったことを考慮して、まちづくりセンターから遠い位置に相談室を置く。相談者にはセンター裏口から入ってもらうなどの配慮が必要かもしれない。まちづくりセンターは現状遅くまで開館しているが、移動してからは午後5時15分までと聞いている。

【委員】

相談体制について、メールなど文字での相談は人によって捉え方がさまざまである。スカイプやZOOMなど、パソコンやスマートフォンを使って会議などをオンラインでできるシステムがある。そういったものであれば、開所・相談時間外も相談できるのではないか。録画機能もあるので、職員の振り返りなどにも使える。

また、センターに足を運ぶハードルが高い人にも活用してもらえないのではないか。初期投資にお金がかからずできるので、検討いただきたい。

【会長】

「第4次草津市男女共同参画推進計画」策定にあたっての基礎調査（案）について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

審議事項（3）「第4次草津市男女共同参画推進計画」策定にあたっての基礎調査（案）について説明。

※資料3

《20分間、隣の委員同士で話し合い》

【会長】

出た意見を順番に紹介してほしい。

【委員】

アンケート問1、男女共同参画についての用語が難しく、回答をするハードルが高い。前はアンケート回収率が35%ということだが、回収率が上がるような工夫・努力をお願いする。アンケート回答者に特典を用意しても良いのではないか。

【委員】

前回の回収率の中で、どの年代が多かったのか知りたい。各年代層、同人数にアンケートを郵送するのではなく、前回、回収率が低かった年代層にアンケートを多く出すなどの工夫が必要ではないか。また、質問項目数を絞っても良いと思う。

問1、出だしから〇〇条約などを問うと、1問目から回答しにくくなるのではないか。

問21で性別を聞くのに、問12-1、問12-2、「女性の方へおたずねします」「男性の方へおたずねします」とあると、性別を答えたくない人は違和感を持つのではないか。

問26、学区を問う意味はあるのか。

【委員】

問26、学区を問われても、新しく入ってきた人たちは、自身の学区を知らないのではないか。また、分析の段階で必要なのか。

問7、通勤時間で12時間以上はありえない。ここまで細かい時間配分は必要か。

「高校生の子どもの昼食を作るのは家事なのか、子育てなのか」「おむつを替えるのは子育てだが、おむつを洗うのは家事なのか、子育てなのか」など、家事と子育ての境目がわからないという疑問が出た。

【委員】

問5-2、「男性と差がある」に、具体例を出すなどした方が良いのではないか。

問7-1、アンケート配布対象者が20歳以上ということで、仕事をしていない人や学生も含まれるため「通勤時間」に「通学時間」を追記し、「収入を得る仕事」に「アルバイト」を追記してはどうか。問7-2、「収入を得る仕事」には副業も該当するかどうかなど、説明があった方が答えやすいのではないか。

【委員】

問19⑤、「インターネット（メール）による相談」に「ZOOM」などを入れてはどうか。また、ピアカウンセリングなど、同じような悩みを持っている人たちが話し合える場も選択肢に入れてはどうか。

問20、男女共同参画の指標に表れていない「市民活動の見える化（市民活動の存在や活動実績などの周知）、サポートをする」も追加してはどうか。それが評価につながると思う。

【委員】

⑥の「男女が共に参画する地域活動、ボランティア活動を促進する」を「男女が共に参画する地域活動、ボランティア活動を促進し、周知する」にしてはどうか。

【委員】

それで良い。

【委員】

問12-1、私は、結婚をして約20年間アルバイトをしながら専業主婦をし、三年前に起業をした。私のように、家族と対話を持って、資格を取ったり、特技を活かしたりして起業する人も多いと思う。私がアンケートを回答するとしたら、当てはまる項目がなく答えられないので項目を追加してほしい。

【委員】

それは⑥「その他」に書いたら良いのではないか。

【委員】

そういった人は多いので、「その他」に含むのではなく、独立した項目を検討してほしい。「仕事を続ける」のではなく「仕事を（起業して）始めた」なので、別項目だと思う。

【事務局】

④の「仕事を持つ」に「起業を含む」と追記してはどうか。

【委員】

問6-1、①～④に順位を付けるために、回答者がそれぞれ優先順位をつけて回答するのか、枠にとらわれずそれぞれの項目に優先順位をつけて回答するのか。意図を教えてください。

【事務局】

もともとは、「仕事、家事・育児・介護、地域活動、個人の自由な時間」の中で順位をつけていたが、回答が難しいので、それぞれの優先順位をつけてもらうようにした。

【委員】

例えば、地域活動をしていない人は、「優先していない」となるのか。

【事務局】

⑤「該当なし」を追加してはどうか。

【委員】

質問項目に、「〇〇について知りたいので…」と追記してはどうか。

【委員】

郵送ということだが、インターネット調査はしないのか。

【事務局】

今回は郵送のみ。インターネットを使うと草津市に回答者を限定するのが難しく、回答率が下がるため、今回は利用しない。

【委員】

問14、女性の管理職が少ないということでその理由を問うているが、こういったところにこの回答結果を結び付けたいのか。例えば、市職員に女性管理職を登用していくところか、市の事業主に指導をしていくところか。

【事務局】

今回の意識調査は、草津市男女共同参画推進計画をつくるための基礎調査で、計画にどういったことを盛り込んでいくかの参考にする。これをもって何かをするという意図はない。回答結果と傾向を事業等に反映するとすれば、「女性の管理職セミナー」を3年ほど前からしているので、セミナーなどの参考にできると思う。

【委員】

要するに、女性の管理職を増やすのが望ましいということか。

【委員】

そうである。具体的には、市内事業者へのアンケートで実情がわかると思うが、市民の方の意見・意識をこのアンケートで問うという意図だと思う。結果はどうかであれ、女性管理職の登用は進めるべきである。

【委員】

問20⑦、「女性のための各種相談事業を充実させる」で、男性の相談は必要ないのか。女性活躍など国の方針があり、アンケートを作ると思うが、男性・女性・LGBTの人など全ての方が幸せになるために男女共同参画をすすめるのが本来である。男性がこれを見たときにどう思うのか。

【事務局】

引きこもりや自死の多くは男性というデータがあるので、「女性のための」ではなく「DV等」にするなど検討する。

【委員】

問12-1、問12-2この問いがあること自体、男性はどういった状況でも働き続けることが当たり前・前提のように感じる。そういった前提があって、男女共同参画が進んでいるのではないかと思ってしまう。

【事務局】

問26で性別を問うので、問12-1を「あなたは」に、問12-2を「あなたのパートナーは」にしてはどうか。

【委員】

良いと思う。

問13、「あなたは、女性が出産・子育てなどが」→「あなたは、本人の希望により、女性が出産・子育てなどが」にしてはどうか。このままだと、出産しても子育てをしても女性は働いたほうが良いと思ってしまう。

【委員】

今の制度が求めているのは、女性が出産しても子育てをしても働き続けられる社会だと思う。

【委員】

そういった機運があるから、働き続けることがしんどくなる人もいるかもしれない。

【委員】

「女性が出産や子育てを理由に、仕事を辞めざるをえないことを防ぐためにはどうしたら良いですか」としてはどうか。

【委員】

同じ設問に介護を追記してはどうか。その場合、女性に限らず悩んでいる人がいるので「女性が」を外してはどうか。

【委員】

女性の出産・子育てで退職する人が60%いて、M字の底上げをするのが各市町の女性活躍推進・働き方改革の課題なので、介護は別にすべきだと思う。30～40代で仕事を辞める人と、50～60代で仕事を辞める人の理由が違う。介護は介護離職の問題として、別に設問すべきではないか。

【事務局】

項目が増えるが、問14に介護の設問を設ける。最初に意見のあった問1は、アンケートの最初にあることで答えるハードルが高くなるということなので、問5の後に入れることにする。

【会長】

議題については以上だが、皆様から頂戴したいろいろな意見については十分検討し、男女共同参画の推進に取り組んでいただきたい。

【事務局】

次回の審議会は、来年2月頃と予定している。本日はありがとうございました。